

2007年7月5日

月間ユニークユーザー数 150 万人の 0 円携帯サイト

オトコを加速する携帯エンジン <http://r25.jp>**R25式 モバイル**朝・昼・夜でサイトが変わる！もっと M1 世代に密着したサービスへ
7/5 本日よりリニューアルオープン！

株式会社リクルート（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：柏木齊）が運営するモバイル情報サイト『R25 式モバイル(<http://r25.jp/>)』は、2007年7月5日（木）に、リニューアル致します。

メインターゲットである M1 世代（20～34 歳・男性）の使用・閲覧状況を受け、より生活に密着したサービスが提供できるようリニューアルすることに致しました。

□ 『R25 式モバイル』 リニューアルのポイント

① M1 世代のニーズに合わせ「朝・昼・夜」の 3 シーンでサイトが変化

『R25 式モバイル』はこれまで M1 世代の生活をサポートするツール・コンテンツを提供して参りましたが、利用履歴を分析した結果、時間帯によって M1 世代の求めるものは大きく異なることが分かりました。

そこで『R25 式モバイル』は、インターネットサービスとしては画期的な、利用者の用途に沿った「朝・昼・夜」の 3 シーンに合わせたサイト変化を実装します。

朝は「さくっと情報キャッチ」、昼は「オンモードの中でほっと一息」、夜は「明日に向けてリラックス」をコンセプトに、より深く M1 世代をサポートします。

② M1 世代の 1 日を締めくくる『夕刊mail』を提供開始

名前の通り夕方以降に配信する新たなメールマガジン『夕刊 mail』の提供を開始します。M1 世代の 1 日の締めくくりメディアとして、日替わりで女性アイドルに癒される「ガールズナイト☆ニッポン」や、今日のニュースをおさらいできる「ニュースランキング」を配信致します。

【本件に関するお問い合わせ先】

https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html

R25 式 モバイル 東京の未来 放り込めば OK!
PRODUCED BY RECRUIT

特集 | 乗換 | 占い | 4317 | 24

検索
カテゴリで探す | 条件を絞り

朝 News & Topics

- 国会の争点は「年金」
- IT業界再編の波
- 日本代表が快挙
- あのR25が3周年
- またT0B、決着は？
- 社会 | 経済 | 政治 | 動画
- >>その他最新記事

スポーツ速報

- プロ野球速報 欧州CL予定など
- 野球 | サッカー | 格闘技 | ほか
- >>スポーツ速報TOPへ

朝 Special

- R25式スタアアップ*特集派
- 気になる彼女が体験
- R25 ニューストリル
- 先週のニュースをまとめてチェック
- 4317 王様係長!
- 秋っ(はい)か...
- 新緑の香る東伊豆
- R25式が7×7
- 小銭が溜まる?
- R25レポート
- 間 寛平登場
- コケ・イタビュー
- >>その他Special

無料ツール

- 乗換案内: 遅延あり
- 天気予報: 24
- セラー占い: 毎日更新
- 映画: 全国対応
- 地図: 迷ったら
- 今夜一泊: お得な宿
- IV番組表: 見逃し
- 無料着払い: 新曲続々
- フリーゲーム: 暇つぶし
- 番号案内: 地図連動
- 辞書: 国和英
- カカ: 彼女配信
- 白買物: 伝説に丸
- >>その他無料ツール

(C)RECRUIT

□リニューアルの背景 <モバイルポータル利用者の動向>

R25 式モバイルの 2 年間のサイト運営の結果、R25 式モバイルの利用者数・閲覧数には 1 日の中で 3 つの山があることが分かりました。1 つ目の山は 7・8 時台の『活動開始時間帯』、2 つ目の山は 12 時台の『休憩時間帯』、最後の山は 18 時～深夜にかけての『リフレッシュ時間帯』です。

朝：朝は利用者数が多い反面、1 人当たりの閲覧数は最も少ない時間帯であり、多くの人々が短時間に見たいコンテンツだけを閲覧しています。特にニュースや乗換案内などの機能的なコンテンツがメインとなっています。R25 式モバイルは、ページ全体の軽さや機能的なコンテンツへの導線強化を行い、朝の利用に向けて変化します。

昼：昼は 1 人当たりの閲覧数が最も多い時間です。ニュースはもちろん、R25 式モバイルの特徴である読み物コンテンツの閲覧が多いことが特徴で、「機能」よりも「楽しさ」や「息抜き」が要求されていることが分かります。軽い息抜きになりながらもためになるようなコンテンツを揃え、ニュースも画像付きのものを前面に出すなど、利用者の目的に合わせて変化します。

夜：夜の特徴は時間当たりの利用者数が最も多いという点です。更に、スポーツ速報や検索、映画情報、アプリゲームなどのエンターテインメント系コンテンツの閲覧が多く、より利用者の意識が「息抜き」の方向に向かっています。その為、利用者にとっての気分転換メディアとしての進化を重視し、夕刊 mail の発行、サイト上では芸能・スポーツを中心としたコンテンツへの変更を行います。

□画面イメージ

